

令和 4 年度 第 1 回大阪府シカ・イノシシ保護管理検討会における指摘事項とその対応

番号	指摘事項	対応
1	令和 3 年度のモニタリング調査結果によると、シカの生息数は増加傾向にあることから、捕獲目標(現計画 1,550 頭/年)を上げるべきである。	管理計画の捕獲目標としては 1,550 頭/年であるが、実施計画としては 1,800 頭/年を目標とします。
2	市町村別の防護柵の整備状況等のデータを整備し、防護柵と農業被害との関係を解析すること。	今後、データの整備に努めます。
3	地域ごとの捕獲目標の設定などの生息密度が高い地域でのシカの捕獲が推進されるような対策を検討すること。	今後、環農水研と協力し、対策を検討します。
4	シカに関するホームページについて、北部地域と中南部地域は問題の性質が異なるため、別項目として記載すること。	現在、ホームページの修正作業中です。
5	シカに関するホームページについて、植生被害の分布図を追加すること。 また、生物多様性に関する記載を追加すること。	現在、ホームページの修正作業中です。
6	カモシカによる死亡事故について関係機関に周知するとともに、カモシカの出没時の体制整備に努めること。	カモシカ出没対応マニュアルを作成し、関係機関とカモシカ出没時の対応の確認を行いました。